



# 外科系の診療科

## Guidance of Surgery

外 科	25
整形外科	27
整形外科 人工関節センター	28
整形外科 脊椎脊髄センター	30
整形外科 小児整形	31
呼吸器外科	32
脳神経外科	33
形成外科	35
眼 科	36
耳鼻いんこう科	37
泌尿器科	38
歯科口腔外科	39

# 外科

Surgery



部長  
竹内 男

## 診療科挨拶

当科では、消化器疾患、乳腺疾患、その他一般外科疾患の患者さんを対象に8名の常勤医、3名の非常勤医に数名の初期臨床研修医が加わって診療しております。

胃がん、大腸がん、食道がん、肝臓がん、膵臓がん、胆道がん、乳がんなどの悪性疾患に対する治療を主軸に、胆石、ヘルニア、虫垂炎、肛門疾患などの良性疾患に対しても幅広く診療しております。腹腔鏡を用いた手術を積極的に行うよう心がけております。

外科領域に於いても医療は進歩しておりますが、当科ではスタッフ一丸となってスキルアップを目指しており、その成果は着実にみられております。

松戸市の公立病院として、市民の皆様が気軽に受診できるような体制を整え、安心で分かりやすい医療を提供することをモットーとして診療に取り組んでいます。

## 主な対象疾患、診療内容

- 消化管悪性腫瘍（胃がん、大腸がん、食道がんなど）
- 肝胆膵悪性腫瘍（肝がん、膵がん、胆道がんなど）
- ヘルニア（単径ヘルニア、大腿ヘルニア、腹壁癒痕ヘルニア、食道裂孔ヘルニアなど）
- 胆道良性疾患（胆のう結石、胆のうポリープなど）
- 肛門部良性疾患（痔核、痔瘻、裂肛、肛門ポリープ、直腸・肛門脱など）
- 腹部救急疾患（虫垂炎、胆のう炎、ヘルニア嵌頓、腸閉塞、消化管穿孔など）
- 乳腺疾患（乳がん、乳房腫瘍など）

## 特色

・腹腔鏡を用いた手術を積極的に行うよう心がけております。日本内視鏡外科学会における審査で認定された技術認定取得者が手術に携わり、腹腔鏡下の胃がんや大腸がんの手術では術後7～10日で退院することが可能です。腹腔鏡下の胆石の手術では術後3～4日で退院することが可能です。2013年度よりヘルニアにも腹腔鏡を取り入れており、手技も安定しております。

・2023年1月より手術支援ロボット：「daVinci Xi」を用いたロボット支援手術を開始しました。「daVinci」では、患者さんの身体的負担が少ない腹腔鏡手術を、多関節を有する手術器具を使用して、手ぶれ防止機能やMotion Scalingによる精緻な動作によって行います。従来の腹腔鏡手術では苦手としていた部分を補うことができ、より難易度の高い手術を少ない合併症で行うことが出来ます。現在は「結腸がん」が対象ですが、特にトラブル無く順調に件数を重ねており、今後は対象疾患を拡大すべく努力を重ねて参ります。

・腹部緊急疾患として急性虫垂炎、胆石性胆嚢炎、ヘルニア嵌頓、腸閉塞、消化管穿孔についても迅速に対応しております。上部消化管穿孔による腹膜炎や急性虫垂炎の患者さんにも原則として腹腔鏡で手術を行っており、術後の早期回復につながっています。

・最新の腹腔鏡手術装置を導入して、3D腹腔鏡手術、術中ICG蛍光法なども行っており、手術のクオリティーの上昇に寄与しています。

・肝胆膵外科領域に於いては、日本肝胆膵外科学会が定める高度技能専門医修練施設(B)に認定されており、高難度肝胆膵悪性腫瘍手術に取り組んでおります。高度技能指導医、高度技能専門医が在勤しております。他臓器合併切除、血管合併切除再建などの高難度手術も積極的に行っております。切除が困難な進行がんの患者さんに対しては、腫瘍を小さくして切除可能とするための術前化学療法を行うなどして治療成績向上に努めております。肝部分切除や尾側膵切除は腹腔鏡手術を導入しております。

・消化器内科や病理診断科と合同でカンファレンスを定期的に行っており、術前患者さんの治療方針を検討しています。胃や大腸の早期がんでは内視鏡的治療、すなわち内視鏡的粘膜切除術（EMR）や内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）の適応と判断されれば、より低侵襲な治療の対象となります。お互い風通しがよく密に連携しておりますので、最適な治療をご提供できます。

・外科治療が必要となる患者さんでも心臓や肺に合併症を有したり、糖尿病や高脂血症などの代謝疾患を抱えたりする方が増加していますが、そのような患者さんに対しては内科、循環器内科、呼吸器内科など複数の診療科との協力体制で手術・治療に当たっています。

## ご紹介いただくときの留意事項

急を要さない場合は後述の要領で予約をお取りの上、受診の手続きをなさってください。虫垂炎、消化管穿孔、ヘルニア嵌頓、胆嚢炎、腸閉塞などで緊急対応を要する場合は、日中は外科外来、夜間は**救急外来へ直接**ご連絡いただければ、迅速に対応させていただきます。

胆石などによる急性胆嚢炎の患者さんでは、全身状態が良好であれば発症後早期に手術（腹腔鏡下胆嚢摘出）を行えば、抗生剤や胆嚢穿刺などの保存的な初期治療を行った場合よりも早期の社会復帰につながります。当科では迅速に対応させていただきますのでいつ何時でもご紹介いただければ幸いです。

## お断りしている疾患等

- 臓器移植
- 乳房再建を伴う乳がん手術

## ◆紹介予約のご案内◆

ご紹介いただく際は、患者さんからの待ち時間短縮のため「医療機関からのFAX予約」をご利用ください。  
患者さんには、診療情報提供書をお渡しいただきますようお願いいたします。

**【FAX予約】専用FAX 047-712-2573 受付時間 8:30～17:00**

当院宛の診療情報提供書をお持ちの患者さんは、「患者さんからの電話予約」もご利用いただけます。

**【電話予約】専用電話 047-712-0685 受付時間 8:30～17:00**

## ●医師一覧

氏名	役職	出身大学	専門分野	紹介していただきたい疾患又は症状
尾形 章	病院長	千葉大学	消化器外科 一般外科	肝胆膵疾患・消化器疾患 乳腺疾患
竹内 男	部長 兼 医療技術局長	千葉大学	消化器外科 一般外科	胃の内視鏡外科・消化器疾患 肝胆膵疾患・乳腺疾患
金子 高明	緩和ケア科部長	福井大学	消化器外科 一般外科	大腸の内視鏡外科・消化器疾患 肛門疾患・乳腺疾患
三浦 世樹	副部長	千葉大学	消化器外科 一般外科	胆石・胃の内視鏡外科・消化器疾患 肝胆膵疾患・乳腺疾患
神谷 潤一郎	副部長	千葉大学	消化器外科 一般外科	ヘルニア・大腸の内視鏡外科 消化器疾患・肝胆膵疾患・乳腺疾患
山田 千寿	医 長	千葉大学	消化器外科 一般外科	消化器疾患・一般外科疾患 乳腺疾患
鈴木 崇之	医 長	千葉大学	消化器外科 一般外科	肝胆膵疾患・消化器疾患 乳腺疾患
守安 諒	医 長	信州大学	消化器外科 一般外科	消化器疾患・一般外来疾患 肝胆膵疾患・乳腺疾患
荒井 学	非常勤医（水曜日）	弘前大学	乳腺外科	乳腺疾患

# 整形外科

Orthopaedic Surgery



部長  
河本 泰成

## 診療科挨拶

当院の整形外科は東葛地区の拠点病院として、救急及び多発外傷の患者さんを含め、多岐にわたる患者さんのニーズにお応えできるよう努めてまいります。さらに、今後とも地域の医療機関の皆様と連携しながら、患者さんが安心して治療に専念していただけるよう、良質な医療サービスを効率的に提供するよう日々精進してまいります。

ご指導ご協力のほどをよろしくお願い申し上げます。

## 主な対象疾患、診療内容

- 整形外科の各分野の専門性を高め、診療・治療にあつております。
- 常に最新の診断方法、治療方法を取り入れ、治療成績の向上に努めております。

## ◆紹介予約のご案内◆

ご紹介いただく際は、患者さんからの待ち時間短縮のため「医療機関からのFAX予約」をご利用ください。患者さんには、診療情報提供書をお渡しいたしますようお願いいたします。

**【FAX予約】専用FAX 047-712-2573 受付時間 8:30 ~ 17:00**

当院宛の診療情報提供書をお持ちの患者さんは、「患者さんからの電話予約」もご利用いただけます。

**【電話予約】専用電話 047-712-0685 受付時間 8:30 ~ 17:00**

## ●医師一覧

氏名	役職	出身大学	専門分野	紹介していただきたい疾患又は症状
河本 泰成	部長	福井医科大学	関節リウマチ・関節外科	関節リウマチ・変形性膝関節症
品田 良之	リハビリテーション科部長	千葉大学	小児整形外科	先天性股関節脱臼等
宮下 智大	脊椎脊髄センター長	千葉大学	脊椎脊髄外科	脊椎疾患・脊髄腫瘍
鈴木 千穂	副部長	信州大学	股、膝関節外科	変形性股関節症・変形性膝関節症
佐野 栄	副部長	福井医科大学	肩、肘、膝、関節外科 (鏡視下含む)	関節鏡視下手術(肩・肘・膝) 上肢外傷
加藤 啓	副部長	千葉大学	脊椎脊髄外科	脊椎疾患・脊髄腫瘍
三上 行雄	医長	奈良県立医科大学	一般整形外科	
弓手 惇史	医長	金沢大学	一般整形外科・脊椎外科	
小島 匠平	医長	秋田大学	一般整形外科	
阿部 照	医員	—	一般整形外科	
清水 文也	医員	千葉大学	一般整形外科	
松戸 隆司	非常勤医	—	手外科・肘関節外科	
早川 徹	非常勤医	—	一般整形外科	
小谷 俊明	非常勤医	—	脊椎外科	脊柱側弯症
飯島 靖	非常勤医	—	脊椎外科	脊柱側弯症
飯田 哲	非常勤医	千葉大学	股関節外科	変形性股関節症・大腿骨頭壊死症

## 特色

特に脊椎外科、小児整形、関節外科は経験豊富な医師・スタッフを集約化し、スムーズな診察・治療を患者さんに提供できるよう努めております。

人工関節置換術を中心とした関節再建、また数多くの脊椎脊髄疾患に対する迅速かつ高度な診断・治療を推進するため、人工関節センター、脊椎脊髄センターを開設しました。詳細については、各ページをご覧ください。

## ご紹介いただくときの留意事項

2017年8月1日より、新患外来は完全紹介予約制といたしました。当院へご紹介いただく際には、患者さんに診療情報提供書をお渡しいただき、下記の方法にてご予約をお取りいただきますようお願いいたします。

紹介状をお持ちでご来院いただいても、ご予約のない患者さんにつきましては、外来の状況によって当日の受診が難しく別日の予約をお取りいただく事もありますので、ご了承いただけますようお願いいたします。

## お断りしている疾患等

特になし

# 整形外科 人工関節センター

Orthopaedic Surgery  
Joint Replacement Center



センター長  
河本 泰成

## 診療科挨拶

関節リウマチや変形性関節症の病状が進行すると、関節の痛みにより、思うように歩くことが出来ないなど、日常生活に大きな支障をもたらします。

術後、関節の痛みを取り除かれ、旅行やスポーツが出来るようになり、外来受診時に楽しそうにお話をしてくれる多くの患者さんのお声をお聞きしております。

当院の総合病院の特色を生かし、糖尿病や心臓のご病気など内科的疾患をお持ちの方でも、麻酔科と連携して、安全に手術を受けていただく事ができますので、安心してご紹介ください。

## 主な対象疾患、診療内容

### ●変形性関節症・関節リウマチ

関節外科の中で、人工関節置換術は傷んだ関節の機能障害を劇的に改善させる画期的かつ安全な治療法として注目されています。

## 特 色

- 人工関節は傷んだ関節を金属や特殊なポリエチレン、セラミックなどの人工物に取替え、早期に関節の痛みを取り除く手術です。関節障害のために出来なかったことが（家事や外出など）、退院後早期に、以前とほぼ同じように行えるようになる画期的な手術です。
- 当科では、昭和47年よりチャンレー型人工股関節を導入し、以来3,000例を超える人工股関節・膝関節置換術を施行してきました。人工関節は無菌的に施行することが非常に重要です。そのために、クリーンルームで手術を行い、さらに無菌防護服を着用し、感染予防を徹底させています。

## ◆紹介予約のご案内◆

ご紹介いただく際は、患者さんからの待ち時間短縮のため「医療機関からのFAX予約」をご利用ください。患者さんには、診療情報提供書をお渡しいただきますようお願いいたします。

**【FAX予約】専用FAX 047-712-2573 受付時間 8:30 ~ 17:00**

当院宛の診療情報提供書をお持ちの患者さんは、「患者さんからの電話予約」もご利用いただけます。

**【電話予約】専用電話 047-712-0685 受付時間 8:30 ~ 17:00**

## ①人工股関節（THA）

### ●麻酔

全身麻酔または脊椎麻酔で手術を行います。術後の痛みや吐き気がないように快適に術後療養期間を過ごしていただけるよう麻酔科医師と連携しております。

### ●術式・使用機種

年齢や骨の形態に応じて、骨セメントの使用の有無を決定しています。骨が弱い骨粗鬆症の患者さんにも骨セメントは骨折を心配する事なく、安全な手術を行うことが出来ます。人工関節の耐久性を考え、磨り減りが極度に少ない最新のポリエチレンを使用し、術後の活動制限がないような人工股関節を用いています。

### ●術後リハビリ

10cm以下の皮膚切開での手術（MIS: Minimally Invasive Surgery）も取り入れ、手術翌日より歩行訓練を開始し、術後2週程度での退院を予定しております。前方よりのMIS THAは筋肉の損傷が少ないために驚くほどの早期回復が見られます。

ご希望に応じて、1週間以内の退院も可能なプログラムも用意しておりますが、より長めの入院をご希望の方はご相談下さい。

## ②人工膝関節（TKA）

膝関節の骨、靭帯の状態に応じて人工関節の機種や骨セメントの使用を決定します。

人工膝においても、近年開発された磨耗の少ないポリエチレンを使用しております。

リハビリは術後翌日よりベッド上での膝運動機械を用いて開始し、入院期間は2~3週としております。最新式のナビゲーション手術も導入し、出血の少ない体にやさしい人工膝関節手術に取り組んでおります。

## ご紹介いただくときの留意事項

- 関節痛に対して消炎鎮痛薬や、膝関節へのヒアルロン酸注入などで改善がみられない場合などの患者さんがいらっしゃいましたら、遠慮なく当科にご紹介いただければ幸いです。
- 「FAX予約」のご利用をお願いします。紹介予約患者さんを優先で診察いたします。

## お断りしている疾患等

特になし

●医師一覧

氏名	役職	出身大学	専門分野	紹介していただきたい疾患又は症状
河本 泰成	人工関節センター長 兼 整形外科部長	福井医科大学	関節リウマチ 膝関節外科	関節リウマチ 変形性膝関節症
鈴木 千穂	整形外科副部長	信州大学	股、膝関節外科	変形性股関節症・人工関節のゆるみ 変形性膝関節症
飯田 哲	非常勤医	千葉大学	股関節外科	変形性股関節症 大腿骨頭壊死症

# 整形外科 脊椎脊髄センター

Orthopaedic Surgery  
Spine Center



センター長  
宮下 智大

## 診療科挨拶

当院ではこれまで30年以上にわたり数多くの脊椎脊髄疾患の専門的な治療を行っており、毎年120～150件の脊椎脊髄手術が施行されております。各科の専門分科が進む中、2011年に当センターが開設されました。

当センターでは、これまで蓄積された豊富な症例の経験から、それぞれの患者さんに最も適した治療を考えています。

## 主な対象疾患、診療内容

- 頸椎症性脊髄症
- 頸椎椎間板ヘルニア
- 後縦靭帯骨化症
- リウマチ性脊椎
- 腰部脊柱管狭窄症
- 腰椎椎間板ヘルニア
- 脊髄腫瘍
- 脊柱側弯症

## 特色

千葉県東葛地区の基幹病院としての性格上、難易度の高い手術や長時間手術の割合が高いという特徴があります。また、3次救急医療機関であることから、重症脊椎骨盤外傷を扱うという一般病院にない特色もあります。

## 当センターの基本方針

- 最初から手術ありきではなく、可能な限り保存的な治療で症状の改善を目指す。
- 手術が必要な場合、患者さんにとって合併症が少なく、できるだけ安全な方法で、長期的に安定した成績が得られる術式を選ぶ。
- 可能な限り低侵襲手術（MIST）で行う。
- 頸椎症性脊髄症、腰部脊柱管狭窄症、椎間板ヘルニアなどに対する一般的な手術の他に、スクリュー固定などのインストゥルメンテーション手術やナビゲーション手術、脊髄腫瘍などの顕微鏡手術、上位頸椎手術、脊椎外傷手術、最小侵襲手術（MIST）も多数行っております。

## ご紹介いただくときの留意事項

- 脊椎脊髄疾患の診察には非常に時間がかかり、外来ではお待たせする時間が長くなってしまっているのが実情です。
- ご紹介に際しては、患者さんに診療情報提供書をお渡しいただき、予約をお取りいただくようお願いいたします。また、施行済みであればX線やMRIなどの画像をCDにて添付くださいますようお願い申し上げます。
- 急速進行性の麻痺や排尿障害を認める患者さんについては、可能な限り緊急手術で対応させていただきます。  
**医療機関専用ダイヤル（047-712-2585）**までご連絡ください。

## お断りしている疾患等

当院では慢性腎不全に対する維持透析を行っておらず、破壊性脊椎関節症などの透析性脊椎疾患は対応できません。

## ◆紹介予約のご案内◆

ご紹介いただく際は、患者さんからの待ち時間短縮のため「医療機関からのFAX予約」をご利用ください。患者さんには、診療情報提供書をお渡しいただきますようお願いいたします。

**【FAX予約】専用FAX 047-712-2573 受付時間 8:30～17:00**

当院宛の診療情報提供書をお持ちの患者さんは、「患者さんからの電話予約」もご利用いただけます。

**【電話予約】専用電話 047-712-0685 受付時間 8:30～17:00**

## ●医師一覧

氏名	役職	出身大学	専門分野	紹介していただきたい疾患又は症状
宮下 智大	脊椎脊髄センター長	千葉大学	脊椎脊髄外科	脊椎疾患・脊髄腫瘍
加藤 啓	整形外科副部長	千葉大学	脊椎脊髄外科	脊椎疾患・脊髄腫瘍
弓手 惇史	医長	金沢大学	脊椎脊髄外科	脊椎疾患・脊髄腫瘍
小谷 俊明	非常勤医	千葉大学	脊椎外科	脊柱側弯症
飯島 靖	非常勤医	山梨大学	脊椎外科	脊柱側弯症

# 整形外科 小児整形

Orthopaedic Surgery  
Pediatric Orthopaedics



リハビリテーション科部長  
品田 良之

## 診療科挨拶

小児整形外科とは、成長期の子どもに生じる骨や関節の病気を専門に診る整形外科です。以前、整形外科は小児の患者様が比較的多い時代がありましたが、少子化とともに患者様が減少し、小児を診てくださる整形外科の先生が数少なくなってきました。当院は、小児医療センターを併設していることから、多くの小児疾患を診療してきました。小児整形外科は頸から足部まで、大変診療範囲が広いので、全ての患者様を専門的に治療することはできませんが、当院で対応できないときは、近隣の小児専門病院をご紹介します。最善の治療が行えるように努めています。もし、お子さんの治療でお困りの方は是非、一度、御相談ください。

## 主な対象疾患、診療内容

### ●小児股関節疾患を専門としています

先天性股関節脱臼（臼蓋形成不全や遺残亜脱臼を含む）、ペルテス病、大腿骨頭すべり症、化膿性股関節炎など

### ●その他

先天性筋性斜頸、先天性内反足、外反扁平足・O脚・X脚、小児外傷や化膿性疾患など

## ◆主な治療◆

**先天性股関節脱臼**：外来での装具治療（リーメンビューゲル）、入院でのオーバーヘッド牽引、広範囲展開法による観血的整復術など、また、臼蓋形成不全や整復後の遺残亜脱臼に対しては、4～5才時にソルター骨盤骨切り術を行っています。

**ペルテス病**：装具治療、大腿骨の内反骨切り術・臼蓋棚形成術など

## ◆紹介予約のご案内◆

ご紹介いただく際は、患者さんからの待ち時間短縮のため「医療機関からのFAX予約」をご利用ください。患者さんには、診療情報提供書をお渡しいたしますようお願いいたします。

**【FAX予約】専用FAX 047-712-2573 受付時間 8:30～17:00**

当院宛の診療情報提供書をお持ちの患者さんは、「患者さんからの電話予約」もご利用いただけます。

**【電話予約】専用電話 047-712-0685 受付時間 8:30～17:00**

**大腿骨頭すべり症**：in situ pinning、骨切り術など

**化膿性股関節炎**：切開排膿ドレナージ術

**先天性筋性斜頸**：原則として3歳以降に胸鎖乳突筋の下位切腱術

**先天性内反足**：ポンセチ法（矯正ギプス・アキレス腱皮下切腱術）

## 特 色

- 松戸市では1971年から、全乳児を対象に股関節健診を施行しており、先天性股関節脱臼に関しては非常に多くの治療経験を有しています。
- 当院は育成医療指定病院です。また、院内学級（ひまらや学級 小学部・中学部）を併設しています。

## ご紹介いただくときの留意事項

緊急で手術が必要なときは、必ず紹介前に電話にて医療機関専門ダイヤルまでご連絡ください。

**医療機関専門ダイヤル 047-712-2585**（必ず医師よりお電話ください）

## お断りしている疾患等

特殊な疾患に関しては、事前にお問い合わせ頂ければ幸いです。

## ●医師一覧

氏 名	役 職	出身大学	専門分野	紹介していただきたい疾患又は症状
品田 良之	リハビリテーション科部長	千葉大学	小児整形外科	先天性股関節脱臼等



# 呼吸器外科

Chest Surgery



部長  
星野 英久

## 診療科挨拶

肺・縦隔・胸壁の悪性疾患（肺がん、転移性肺腫瘍、胸腺腫、悪性胸膜中皮腫など）や良性疾患（良性肺腫瘍や良性縦隔腫瘍、気胸や膿胸、重症筋無力症など）の外科療法を中心に診療を行っております。

「一人ひとりの患者さまにとって、何が最善なのか」を常に考えながら診療にあたるよう心がけております。

当院呼吸器内科医師および関連部署との連携の下、地域の呼吸器診療に貢献できるよう努めてまいりたいと考えておりますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

## 主な対象疾患、診療内容

- 原発性肺がん、転移性肺腫瘍、縦隔腫瘍、胸壁腫瘍、自然気胸、続発性気胸、胸部外傷、膿胸など。
- 肺がん検診などにて異常陰影を指摘された方々、呼吸困難、血痰など呼吸器症状を有する方々。

## 特 色

当院は地域がん診療連携拠点病院に指定されております。特に肺がんに関しましては、新規治療薬の承認後、治療もより複雑化してきており、患者一人一人に適した治療を提供できるよう、呼吸器内科医師、放射線治療科医師との連携の下、ガイドラインに基づき、年齢、臓器機能、合併症などを考慮した上で、治療方針を相談させていただきます。肺癌手術は胸腔鏡下手術を主に、開胸手術も行っております。

気胸や転移性肺腫瘍、縦隔腫瘍に対しては、胸腔鏡下手術を第一選択として行っております。

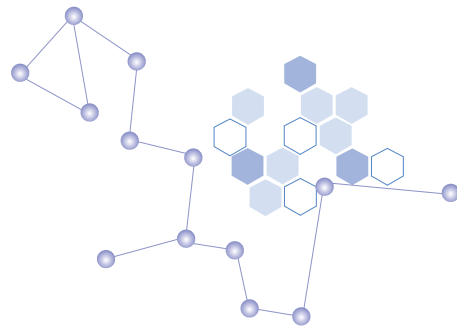
## ご紹介いただくときの留意事項

地域の先生方へ

肺癌検診異常など胸部異常陰影にて胸部CTを含む精査が必要とする患者さんに対しても、新患を受け付けておりますので、ご紹介のほどお願い申し上げます。

## お断りしている疾患等

- 漏斗胸



## ◆紹介予約のご案内◆

ご紹介いただく際は、患者さんからの待ち時間短縮のため「医療機関からのFAX予約」をご利用ください。患者さんには、診療情報提供書をお渡しいたしますようお願いいたします。

**【FAX予約】専用FAX 047-712-2573 受付時間 8:30～17:00**

当院宛の診療情報提供書をお持ちの患者さんは、「患者さんからの電話予約」もご利用いただけます。

**【電話予約】専用電話 047-712-0685 受付時間 8:30～17:00**

## ●医師一覧

氏 名	役 職	出身大学	専門分野	紹介していただきたい疾患又は症状
星野 英久	部 長	金沢大学	呼吸器外科一般	肺癌、転移性肺腫瘍、縦隔腫瘍、気胸ほか
森本 淳一	副部長	広島大学	呼吸器外科一般	
岡田 直	医 長	香川大学	呼吸器外科一般	

# 脳神経外科

Neurosurgery



部長  
田巻 光一

## 診療科挨拶

多岐にわたる脳神経外科領域の中でも、脳血管障害（脳出血、くも膜下出血、脳梗塞）、頭部外傷、脳腫瘍を中心に診療を行っております。

早期よりリハビリテーションを開始し、脳卒中認定看護師などをはじめとするスタッフで、最善の治療に務めてまいります。

## 主な対象疾患、診療内容

- 小児脳神経外科、神経内科と協力して神経系当直を採っており、救急科とも連携し24時間救急対応いたします。
- 千葉県共用脳卒中地域医療連携パスの運用を行っており、計画管理病院として千葉県脳卒中連携協議会に参画し、地域連携室・医療ソーシャルワーカー・理学療法士および薬剤師とともに、情報の共有・パスの改善に関与しております。

## 特色

### 脳卒中

- くも膜下出血の主な原因である破裂脳動脈瘤に対して脳血管撮影を行い、脳動脈瘤の部位・サイズ・形状などを確認します。その結果を踏まえて、より適切な治療（開頭術（ネッククリッピング術）や血管内手術（脳動脈瘤コイル塞栓術））を選択・施行します。
- 脳梗塞に対しては適応基準に基づき、発症より4.5時間以内の場合、t-PA静注治療を施行します。t-PA静注治療の効果が上がらない場合や発症より24時間以内の場合、血管内治療（カテーテルを用いた血栓除去）を施行します。

### 予防的治療

- 未破裂脳動脈瘤に対しては脳動脈瘤の部位・サイズ・形状に加えて年齢、全身状態なども考慮し、治療の危険性も踏まえて十分に検討して適切な治療方針（外科的治療 開頭ネッククリッピング術や脳動脈瘤コイル塞栓術、経過観察）を決定します。
- 頸動脈狭窄症に対して適応基準に基づき、血管内治療（ステント留置術）を施行します。

## 脳腫瘍

- 悪性腫瘍に対しては、極力後遺症を軽減させるためにナビゲーションシステムなどを用いて手術（開頭術、生検術）を行い、病理検査の結果を踏まえて化学治療や放射線治療を施行します。
- 転移性脳腫瘍に対しては、病変の状態・全身の状態などを考慮しながら、原発巣の他科担当医と協議の上、適切な治療（開頭腫瘍摘出、放射線治療）を選択・施行します。
- 良性腫瘍に対しては神経症状・病変の状態・全身の状態などを考慮し、経過観察といった選択肢も含めた適切な治療（開頭腫瘍摘出、ガンマナイフ治療）を選択・施行します。

## 治療困難例

- 当院で対応できない病気に対しては千葉県内や東京都内の大学病院、その他高度先進医療を行う病院にご紹介させていただきます。

## リハビリテーション

- 早期よりリハビリテーションを開始し、早期のご退院を目指していただきます。片麻痺や言語障害などの後遺症が認められた場合には松戸市立福祉医療センター東松戸病院またはリハビリテーション科を有する病院・施設へ転院し、リハビリテーションに専念していただく体制をとっています。
- 後遺症などにより自立した生活が不可能となった患者さんについては当院医療ソーシャルワーカーや在宅医療スタッフと連携を取り、老人保健施設への入所、療養型病院への転院、在宅介護支援など患者さんの社会的背景に適した療養方法を一緒に検討させていただきます。

## お断りしている疾患等

ガンマナイフ治療等の定位放射線治療が必要な場合、治療可能な医療機関へご紹介させていただきます。



◆紹介予約のご案内◆

ご紹介いただく際は、患者さんからの待ち時間短縮のため「医療機関からのFAX予約」をご利用ください。  
患者さんには、診療情報提供書をお渡しいただきますようお願いいたします。

**【FAX予約】専用FAX 047-712-2573 受付時間 8:30～17:00**

当院宛の診療情報提供書をお持ちの患者さんは、「患者さんからの電話予約」もご利用いただけます。

**【電話予約】専用電話 047-712-0685 受付時間 8:30～17:00**

●医師一覧

氏名	役職	出身大学	専門分野	紹介していただきたい疾患又は症状
田巻 光一	部長 兼 医療安全局長	鳥取大学	脳神経外科一般	脳神経外科一般
渡邊 義之	副部長	日本医科大学	脳神経外科一般 血管内治療	未破裂脳動脈瘤 頸部内頸動脈狭窄等
矢吹 麻里子	医長	岐阜大学	脳神経外科一般	脳神経外科一般
本田 俊哉	医員	金沢大学	脳神経外科一般	脳神経外科一般
田島 洋佑	非常勤医	千葉大学	脳神経外科一般 血管内治療	未破裂脳動脈瘤 頸部内頸動脈狭窄等

# 形成外科

Plastic and Reconstructive Surgery



部長  
有川 俊輔

## 診療科挨拶

日頃から当科の診療・運営にご理解とご支援を頂きありがとうございます。

小児形成外科分野指導医資格を有する形成外科専門医が在籍し、お子さんから成人まで幅広い診療を行っています。全身の皮膚・軟部組織（頭部・顔面・手においては骨も）を対象として、豊富な術式や特殊な技術を駆使しながら、見た目と機能を改善することを目指しております。

高度な専門的手術、集中管理を要する疾患についても、他科、千葉大学病院形成外科と連携しながら治療を行っています。

## 主な対象疾患、診療内容

口唇口蓋裂、副耳、先天性耳瘻孔、多合指症、臍ヘルニアなど先天性疾患全般、顔面骨骨折、熱傷など外傷全般、瘢痕拘縮、ケロイド、皮膚腫瘍、皮下～軟部腫瘍、眼瞼下垂、睫毛内反外反、陥入爪など、全身の皮膚・軟部組織疾患全般。

手術治療だけでなく、小児科と連携した乳児血管腫（いちご状血管腫）に対するプロプラノロール内服治療や、多職種連携による褥瘡治療なども幅広く行っております。

## 特色

千葉大学病院形成外科と連携を図りつつ、一般的な形成外科疾患から高度な先天奇形、再建手術まで幅広い治療を行っております。

## ご紹介いただくときの留意事項

- 外来診療は「予約制」とさせていただきます。事前に「FAX予約」をご利用いただきますよう、ご協力お願いいたします。
- 外来は水曜日以外、月・火・金曜日の午前中に、木曜日は13:30から初診・再診を問わず行っております。
- 診療情報提供書の持参が無い場合も診察いたしますが、できる限り患者さんにお渡しいただきますよう、お願いいたします。
- 月曜日と木曜日は新患患者数が多く、混雑する傾向にありますので、ご配慮いただければ幸いです。
- 早急な対応が必要な症例に関しては外来時間外でも診察いたしますが、手術中などは対応が難しい場合もあることをご了承ください。

## お断りしている疾患等

- 当科は、レーザー治療器は保有しておりません。レーザー治療が主体となる症例（太田母斑、異所性蒙古斑、その他の手術適応とならない母斑）は他院へ紹介させていただいております。
- 血管・リンパ管奇形に対する硬化療法は行っておりません。
- 美容外科やその他の自由診療は行っておりません。

## ◆紹介予約のご案内◆

ご紹介いただく際は、患者さんからの待ち時間短縮のため「医療機関からのFAX予約」をご利用ください。患者さんには、診療情報提供書をお渡しいただきますようお願いいたします。

**【FAX予約】専用FAX 047-712-2573 受付時間 8:30～17:00**

当院宛の診療情報提供書をお持ちの患者さんは、「患者さんからの電話予約」もご利用いただけます。

**【電話予約】専用電話 047-712-0685 受付時間 8:30～17:00**

## ●医師一覧

氏名	役職	出身大学	専門分野	紹介していただきたい疾患又は症状
有川 俊輔	部長	千葉大学	小児形成外科 形成外科一般	口唇口蓋裂、多合指症、耳弁変形などの先天異常全般 顔面骨骨折などの外傷全般 眼瞼下垂・睫毛内反外反など整容面が重視される疾患全般
籠浦 英里子	医長	愛媛大学	形成外科一般	皮膚・皮下・軟部の良性腫瘍
相沢 みづな	医員	山形大学	形成外科一般	陥入爪、ケロイド～瘢痕拘縮などの皮膚・軟部組織疾患全般

# 眼 科

Ophthalmology



部長  
太和田 彩子

## 診療科挨拶

当科は、白内障手術と、硝子体注射を中心に診療にあたっております。

合併症のある患者さんにおきましても、総合病院の強みである他科との連携を行いながら、患者さんの状態に合わせて丁寧な治療を心掛けております。

## 主な対象疾患、診療内容

白内障、緑内障、ぶどう膜炎、網膜硝子体疾患（加齢黄斑変性症、網膜静脈閉塞症、糖尿病網膜症など）、斜視、弱視

## 特 色

- 白内障手術は年間300例程度施行しております。総合病院である特性を活かし、全身合併症のある患者さんにも対応しております。現在当科では2泊3日での入院手術となっております。
- 緑内障は主に薬物療法およびレーザー治療を行っております。
- 現在観血的治療は施行しておりません。
- 網膜硝子体疾患は外来にてレーザー治療、日帰り硝子体注射（抗VEGF抗体）の2本立ての治療となります。硝子体注射の対象疾患は加齢黄斑変性、網膜静脈閉塞症、糖尿病黄斑浮腫で、現在年間300例程度施行しており、今後も適応疾患の拡大により術件数の増加が見込まれております。

## ご紹介いただくときの留意事項

- 当科は完全紹介予約制となっております。
- 外来診療は月曜日、水曜日、金曜日の全日、木曜日午前です。（火曜日は全日手術）
- お急ぎの場合は医療機関専用ダイヤル047-712-2585までご連絡ください。
- 12才以下の患者さんについては、月、水、木、金の15:00~16:00に眼科外来まで直接お電話をお願いいたします。

代表電話047-712-2511にお電話いただき、オペレーターに眼科外来への転送を指示してください。

## お断りしている疾患等

硝子体手術は黄斑前膜、糖尿病網膜症などを対象に行ってまいりましたが、2017年度より手術は行っておりません。硝子体手術対象疾患は大学病院などにご紹介させていただいております。



## ◆紹介予約のご案内◆

ご紹介いただく際は、患者さんからの待ち時間短縮のため「医療機関からのFAX予約」をご利用ください。患者さんには、診療情報提供書をお渡しいただきますようお願いいたします。

**【FAX予約】専用FAX 047-712-2573 受付時間 8:30 ~ 17:00**

当院宛の診療情報提供書をお持ちの患者さんは、「患者さんからの電話予約」もご利用いただけます。

**【電話予約】専用電話 047-712-0685 受付時間 8:30 ~ 17:00**

## ●医師一覧

氏 名	役 職	出身大学	専門分野	紹介していただきたい疾患又は症状
太和田 彩子	部 長	千葉大学	眼科一般	眼科一般
吉田 咲華	医 長	山口大学		

# 耳鼻いんこう科

Otorhinolaryngology



部長  
磯山 恭子

## 診療科挨拶

一般疾患や頭頸部良性腫瘍を中心に幅広い疾患を取り扱っております。常勤医3名の体制です。

## 主な対象疾患、診療内容

- 【耳】 滲出性中耳炎、急性中耳炎、真珠腫性中耳炎、慢性中耳炎、外耳炎、内耳炎、突発性難聴などの急性難聴、補聴器、顔面神経麻痺、メニエール病、めまいなど
- 【鼻】 慢性副鼻腔炎、急性副鼻腔炎、好酸球性副鼻腔炎、副鼻腔嚢胞、副鼻腔真菌症、鼻副鼻腔腫瘍（良性）鼻出血、アレルギー性鼻炎など
- 【咽頭】 各種炎症（扁桃炎、扁桃周囲炎、扁桃周囲膿瘍、急性喉頭蓋炎など）、扁桃肥大、異物、腫瘍など
- 【口腔】 口内炎、腫瘍など
- 【喉頭】 各種炎症、声帯ポリープやポリープ様声帯、腫瘍など
- 【頸部】 リンパ節腫脹、腫瘍、深頸部膿瘍など

## 主な手術と入院期間の目安（全身麻酔の場合）

- 【耳】 鼓膜チューブ留置 2日間
- 【鼻】 内視鏡下鼻副鼻腔手術、鼻中隔矯正術は5～6日間
- 【咽頭】 扁桃摘出は6日間 アデノイド切除（単独）は4日間
- 【喉頭】 声帯ポリープ、ポリープ様声帯は3～7日間  
喉頭蓋嚢胞 4日間
- 【頸部】 顎下腺、耳下腺、甲状腺腫瘍などは約1週間

## 特 色

耳鼻咽喉科一般から頭頸部腫瘍を扱っております。

## ご紹介いただくときの留意事項

- 一般診療は「完全紹介予約制」とさせていただきます。紹介予約をお取りの上、受診していただきますようお願いいたします。
- 緊急対応や緊急入院が必要と思われる疾患の場合は、可能な限り対応しておりますが、受診前に必ず**医療機関専用ダイヤル047-712-2585**にお電話いただき、オペレーターに耳鼻いんこう科外来への転送を指示してください。

## お断りしている疾患等

現在悪性疾患は扱っておりません。

## ◆紹介予約のご案内◆

ご紹介いただく際は、患者さんからの待ち時間短縮のため「医療機関からのFAX予約」をご利用ください。患者さんには、診療情報提供書をお渡しいただきますようお願いいたします。

【FAX予約】 専用FAX **047-712-2573** 受付時間 **8:30～17:00**

当院宛の診療情報提供書をお持ちの患者さんは、「患者さんからの電話予約」もご利用いただけます。

【電話予約】 専用電話 **047-712-0685** 受付時間 **8:30～17:00**

## ●医師一覧

氏 名	役 職	出身大学	専門分野	紹介していただきたい疾患又は症状
磯山 恭子	部 長	千葉大学	耳鼻咽喉科一般 頭頸部腫瘍	頭頸部疾患全般 *現在のところ悪性疾患は、他院に紹介させていただいております。
松葉 義大	医 員	山形大学		
松崎 拓哉	医 員	熊本大学		

# 泌尿器科

Urology



部長  
北川 憲一

## 診療科挨拶

悪性腫瘍、良性疾患、救急疾患など泌尿器科疾患全般の治療を行っております。

すべての分野で質の高い医療を提供できるよう努めておりますので、是非ご相談やご紹介をお願いいたします。

手術支援ロボットダヴィンチを導入し、2023年1月より前立腺がんの手術を開始いたしました。

## 主な対象疾患、診療内容

- 泌尿器科疾患（慢性腎不全を除く）

## 特 色

- 悪性疾患では早期癌の手術療法、進行癌の化学療法、緩和ケアの導入を行っております。
- 救急では尿管結石、水腎症に合併した腎盂腎炎や腎後性腎不全の尿管ステント留置や腎瘻造設術、尿閉や膀胱タンポナーデへの対応を行っております。
- 腎・尿管結石の内視鏡手術（経尿道的尿路結石除去術）を行っております。

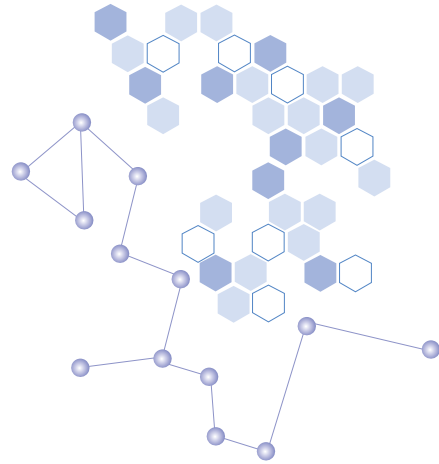
尿路結石患者様でお困りの際は、ご紹介のほどよろしく申し上げます。

## ご紹介いただくときの留意事項

- 外来が恒常的に混雑しておりますので、ご了承いただきますようお願いいたします。
- 外来を予約制にしておりますのでご協力よろしく申し上げます。

## お断りしている疾患等

腎尿管結石の体外衝撃波碎石術、小児の疾患、慢性腎不全は他施設に紹介させていただいております。



## ◆紹介予約のご案内◆

ご紹介いただく際は、患者さんからの待ち時間短縮のため「医療機関からのFAX予約」をご利用ください。患者さんには、診療情報提供書をお渡しいただきますようお願いいたします。

**【FAX予約】専用FAX 047-712-2573 受付時間 8:30 ~ 17:00**

当院宛の診療情報提供書をお持ちの患者さんは、「患者さんからの電話予約」もご利用いただけます。

**【電話予約】専用電話 047-712-0685 受付時間 8:30 ~ 17:00**

## ●医師一覧

氏 名	役 職	出身大学	専門分野	紹介していただきたい疾患又は症状
北川 憲一	部 長	千葉大学	泌尿器科一般	泌尿器科疾患（慢性腎不全を除く）
竹内 信善	副部長	千葉大学		
小林 洋二郎	医 長	千葉大学		
前原 信貴	医 長	千葉大学		
三浦 稜太郎	医 長	群馬大学		

# 歯科口腔外科

Oral & maxillofacial surgery



主任部長  
青木 暁宣

## 診療科挨拶

歯科口腔外科は、2015年に開設され、2017年12月より新病院開院に伴い外来診療を開始しました。現在、常勤歯科医師3名、歯科衛生士6名、看護師2名で運用しております。口腔外科疾患の診療および有病者歯科医療（心臓病や糖尿病などの全身疾患をお持ちの患者さんの観血的歯科治療）の後方支援機関、救急センターを有する病院の歯科口腔外科として診療を行っております。患者さんのため医科歯科連携、病病連携、病診連携を推進し、かかりつけ医療機関と協力し、口腔外科疾患に対応致します。

## 主な対象疾患、診療内容

口腔顎顔面のケガや骨折などの外傷、腫瘍や嚢胞、口唇口蓋裂や顎変形症などの奇形・変形の外科的治療、顎関節症、親知らずや埋伏歯・過剰歯の抜歯、治療後の機能再建、炎症や菌性感染症、口腔粘膜疾患、口腔軟組織異常まで、口腔外科疾患を広く担当しております。救急対応も含め、かかりつけ医療機関では扱いにくい口腔外科疾患を中心に診療を行っております。

他科と連携して、抗血小板薬や抗凝固薬を服薬されている出血傾向のある方など有病者の観血処置や口腔ケアなどの診療も行っております。一般歯科治療に関しては、かかりつけ歯科医院との連携を図り対応します。

## 特色

- 総合病院歯科口腔外科の特殊性を生かし、院内他科と連携することで、全身疾患を有する患者さんに対して対応が可能となっております。また、常勤の口腔外科医が複数人いることにより、全身麻酔下での手術や、急性炎症・外傷などの救急対応も可能となっております。

## ◆紹介予約のご案内◆

ご紹介いただく際は、患者さんからの待ち時間短縮のため「医療機関からのFAX予約」をご利用ください。患者さんには、診療情報提供書をお渡しいただきますようお願いいたします。

**【FAX予約】専用FAX 047-712-2573 受付時間 8:30～17:00**

当院宛の診療情報提供書をお持ちの患者さんは、「患者さんからの電話予約」もご利用いただけます。

**【電話予約】専用電話 047-712-0685 受付時間 8:30～17:00**

## ●医師一覧

氏名	役職	出身大学	専門分野	紹介していただきたい疾患又は症状
青木 暁宣	主任部長	日本大学	口腔顎顔面外傷、顎変形症	口腔顎顔面外傷、顎変形症、口腔腫瘍・嚢胞、埋伏歯、顎関節症、炎症や菌性感染症、口腔粘膜疾患、口腔軟組織異常、全身疾患により歯科治療が困難な方 など
石上 大輔	部長	鶴見大学	歯科口腔外科全般	
友木 里沙	医長	日本大学	歯科口腔外科全般	
その他歯科衛生士6名			外来・入院患者の口腔ケア、診療補助など	

- 局所麻酔で可能な手術であっても、特に埋伏智歯の抜歯は、顎骨の削除、歯の分割、切開縫合など多くの処置を伴いますので、恐怖心が強く治療に抵抗のある方々が多くいらっしゃいます。そこで、静脈麻酔を併用して恐怖心を和らげ、入院下に複数の智歯を同時に抜歯し翌日に退院する短期集中治療のクリニカルパスを設定しました。また、全身麻酔での対応も可能です。

- 歯科の開放型病床を利用できます。これは、入院下での治療を医師と口腔外科医とかがかりつけ主治医が共同で行う制度です。全身麻酔や静脈麻酔下での手術、有病者や障がい者の歯科治療など、全身管理のもとでかかりつけ主治医の先生方に直接施術を担当していただけます。このシステムを利用して、訪問歯科診療対象者の検査や抜歯などの観血処置を短期間の入院で安全に行い、口腔をリセットして在宅管理にお戻りいただくことを推奨しています。歯科口腔外科の連携登録医制度を設け、開放型病床利用登録を開始しました。

- 近年、生活習慣病などの疾患が口腔に関連している事が注目されております。また、口腔の細菌が全身の合併症（誤嚥性肺炎や細菌性心内膜炎など）を引き起こすことが問題となっております。当科は以前より、手術前後の患者さんや入院中の患者さんの口腔ケア（周産期等口腔機能管理）にも力を入れております。退院後は、かかりつけ医療機関との連携を推進しておりますので、ご協力をお願い致します。

## お断りしている疾患等

一般的な歯科治療をお断りしております。当科単独では対応困難である症例につきましては、院内他科と連携し、可能な限り対応致します。

当院では対応困難である場合は、高度医療機関と連携やご紹介することがあります。